

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：田園都市づくり課
 担当名：景観・屋外広告物担当
 内線：5526 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B12	景観行政推進事業費		一般会計	土木費	都市計画費	都市計画総務費	景観行政推進事業費		
事業期間	昭和24年度～	根拠法令	景観法、埼玉県景観条例 屋外広告物法、埼玉県屋外広告物条例		戦略項目	04 雇用の安心			
					分野施策	050203 快適で魅力あふれるまちづくり			
1	事業概要		5 事業説明						
	田園と都市が織りなす美しい景観を守り、生かし、創造するために景観施策及び屋外広告物施策を推進する。		(1) 目的 田園と都市が織りなす美しい景観を守り、生かし、創造するために景観施策及び屋外広告物施策を推進する。						
	1 ルールづくり事業費 △730千円		(2) 必要性 首都圏において田園と都市の魅力が存在することが本県の特徴であるが、この両者の魅力をより高め、美しい景観を次の世代に引き継ぐため、良好な景観形成のための施策を講じる必要がある。						
	2 誘導事業費 △245千円		(3) 効果 ・良好な景観形成の向上が図られる。						
	3 景観審議会人件費 △382千円		(4) 事業内容及び事業計画						
	事務費節減等による減額 合計 △1,357千円		1 ルールづくり事業費						
			①屋外広告物違反処分基準の運用、遵守(平成27年度～)						
			②屋外広告物許可基準の運用事例集の改訂(毎年度)						
			③屋外広告物の安全対策(毎年度)						
			④景観制度の検証、見直し(毎年度)						
			2 誘導事業費						
			①公共事業での取り組み支援：公共事業景観形成指針の見直し、運用改善(毎年度)						
			②景観形成への理解を高める：アドバイザー派遣、出前講座(毎年度)						
			③民間活動への重点支援：広域景観形成プロジェクトの推進(毎年度)						
			④各広域景観形成プロジェクトモデル地区等における啓発活動の充実(毎年度)						
			⑤景観形成の支援制度活用：景観重要建造物指定、景観協定など						
2	事業主体及び負担区分 事業主体：県(10/10)		(5) 県民・民間活力、職員マンパワーの活用、他団体との連携状況 広域景観形成プロジェクト事業等において、NPO等地元活動団体と連携した景観形成の取り組みを実施している。						
3	地方財政措置の状況 なし		(6) 補正予算の概要 事務費節減による減及び景観資源登録システム維持管理委託料不用額 △1,357千円						
			①ルールづくり事業費 △730千円(留保分含む。)：賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料						
			②誘導事業費 △245千円(留保分含む。)：需用費(食糧費含む。)、役務費、委託料						
			③景観審議会人件費 △382千円：報酬						
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費 47,500千円(5.0人) (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし								
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,357	使用料・手数料						△1,357	5,656
現計額	7,013	5,311						1,702	